

催吐リスク	Minimum	腎 術後Pembro200/d1/c21d						
薬剤名	投与経路	投与量	希釈液		点滴時間(分)	投与日(day)		
			mg					
			mg					
			mg					
			mg		mL			
キイトルーダ	200	mg/body	生食	100	mL	30	1	
					mL			
					mL			
					mL			
					mL			

内服薬

投与基準等

Ⅱ. 投与・休薬基準 (例: 白血球 $\geq 2000/\text{mm}^3$ 、好中球 $\geq 1000/\text{mm}^3$)

投与基準

pT2、Grade 4 又は肉腫様変化を伴う、N0 かつ M0 ・ pT3/4、Grade 問わず、N0 かつ M0 ・ pT 問わず、Grade 問わず、N1 かつ M0

M1 no evidence of disease (M1 NED) であり、原発巣及び遠隔転移巣ともに、腎摘除術時点又は腎摘除術後 1 年以内のいずれかの時点で完全切除可能であった患者

KPS > 70%

好中球 $\geq 1500/\text{mm}^3$ 、血小板 10 万/ mm^3 、Hb9.0g/dL

血清クレアチニン $\leq 1.5 \times \text{ULN}$

尿中たんぱく 2g/日 or UPC 比 < 2

T-Bil $\leq 1.5 \times \text{ULN}$ 、AST/ALT $\leq 2.5 \times \text{ULN}$

Ⅲ. 減量基準 (例: Grade3 以上の好中球減少時、次回より投与量を80%に減量)

なし

Ⅳ. 重大な副作用 (例: 好中球減少 Grade3 以上37. 5%)

添付参考資料(文献・ガイドライン・治験計画書・研究計画書)

Choueiri TK et al. *N Engl J Med* 2021; 385: 683-694

